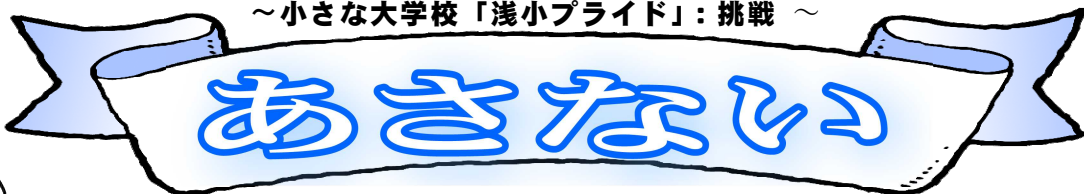


学校教育目標 「学ぶ楽しさ 生きる喜び 瞳かがやく浅小っ子
～小さな大学校「浅小プライド」：挑戦～



浅小HP
QRコード



令和3年10月29日（金）No.22

文責：校長 矢田部瑞穂

笑顔で挑戦! ～浅小劇場 いざ夢の舞台へ～



10月31日（日）は、いよいよR3年度の学習発表会です。10月27日に行われた学習発表会の予行練習では、各学年が一生懸命練習してきた足跡が見える素晴らしい発表を見て、胸が熱くなりました。人の心を動かすのは、間違いなく「一生懸命な姿」だと改めて思いました。私が若い頃、ある尊敬する先生が子どもたちに向かって「価値ある無理」の話をしていました。声の小さい子も人前でなかなか笑顔がつかれない子も・・・それぞれ苦手なこと、無理なことはあります。けれども、人前で話をしたり演技したりするときには「無理をすることが大事」だということです。その「価値ある無理」は、周囲に感動を与え、何より無理ができた自分を誇りに感じ、その一つ一つの経験が間違いなく自信に繋がっていきます。浅内小学校児童61名は、10月31日の学習発表会で皆様に感動を届けられるよう一生懸命がんばります。どうぞ、子どもたちの頑張りに大きな拍手と温かいまなざしをお願いいたします。



浅小プライド「挑戦」

大海を知る! その7

校内にとどまらない! 「大海を知る」



6年 SM

★第49回 児童生徒創意工夫展 入選★作品題「傘の星座早見」透明ビニール傘を利用して、理科で学んだ星座早見を作成。学んだことを何かに生かせないかと考える視点は、学習の習得だけでなく、思考力の育成にも繋がります。

★第32回 MOA美術館 書写の部：佳作★本人は、不本意な結果だったと話しています。その負けず嫌いが成長に繋がると私は思います。他校の教員が「どの展示会でも浅内小の〇さんの文字が素晴らしい」と話していました。他校でも話題に上る強者です。



4年 OR



浅小プライド「挑戦」

大海を知る！その8

校内にとどまらない！「大海を知る」

第49回能代山本秋季ミニバス大会（10月23日於：アリナス）男子予選リーグ
八竜60-49浅内 淳南54-37浅内 淳南62-60八竜

※8人（淳西児童2名含む）で精一杯がんばりました。6年生3人は最後の大会。私たちの心に残る勇姿を見せてくれました。



★4番 HK（6年）★

浅小が誇る最強のキャプテン。プレーの巧みだけでなく、精神的な支柱となって浅小チームを牽引してきた。失敗してうつむく仲間には必ず声をかけ励まし続けた。決して高身長の手選手ではないが、どのチームと戦っても彼ほど魅力的なプレーができる選手を見たことがない。これまでの努力とバスケが好きだという気持ちが体力的にも精神的にもますます強くした。名実ともに能代山本を代表する選手に成長した！



★5番 HK（6年）★

コート狭しと縦横無尽に走り回る。Kさんが駆け抜けると名前を通りキラキラしている感じがするのは、瞳が輝いているから。大きな瞳で自分にボールを呼び、失敗したときは全力で悔しがる。コートの中でも人間らしさを振りまきながらキャプテンの右腕となって活躍した。機敏な動きで、林のように立ちはだかる相手陣地をくぐり抜け、シュートを決めたときのあの最高の笑顔は忘れられない！感動をありがとう。



★6番 KS（6年）★

夏から秋にかけ急成長を遂げたSさん。日頃の生活で窺える「何事にも誠意をもって」という姿勢が見えるからか、彼がコートに立つと安心感があつた。恵まれた身長を生かし、ゴール下を固めた。いつもの穏やかさと今大会で見たボール死守のための懸命な姿、そのギャップはとても魅力的だった。どんなときでも冷静さを失わないその力は、必ずや今後の人生に生きてくるだろう。これからがますます楽しみだ！



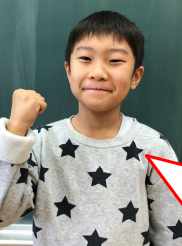
★7番 HD（5年）★

「6年生の最終試合の力になりたかった」と今大会をふり返るDさん。勝敗よりも、自分のプレーの善し悪しよりも、真っ先に6年生への想いを語るDさんに、普段と変わらない優しさを感じた。そして、6年生と一緒にプレーできたことへの感謝を語るDさんの大きな心の成長を感じる。バスケットだけでなく、学校の先頭に立つ準備を始めた。今後のDさんのますますの活躍に期待したい！



★8番 MR（5年）★

試合中勢い余って相手とぶつかりコートに脛を叩き付けられた。痛そうに足を押さえながらも立ち上がり、またすぐに戦闘態勢に入って立ち向かっていった。決して弱音を吐かない彼が、最後の試合にベンチで涙を見せた。それは、最後の4クォーター目に自分の出番がないことを知った瞬間だった。めったに見ることのないRさんの男泣きに、その悔しさからまた成長できることを確信した。次は、君たちの時代だ！



★15番 KS（3年）★

3年生でこの大きな大会に出場したSさん。緊張感が見ている側にも伝わってきたが、それでも持ち前の運動能力の高さで、他校の大きな選手にも必死に食らいついていく。憧れの選手はいるかと問うと「Kさんのようにバックシュートもできるようなすごい選手になりたい」と力強く答えた。小3で大きな舞台を経験したSさんの今後がとても楽しみだ！